

2025年12月3日

各 位

会 社 名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 代表執行役社長 萩野 明彦

**大和証券グループ 子ども支援団体対象
「NPO 組織基盤助成 ボランティア推進プログラム」の公募開始について
(2025年12月3日(水)正午から 2026年1月8日(木)正午まで申請受付中)**

NPO 法人 ETIC.(所在地:東京都渋谷区)と株式会社大和証券グループ本社(以下「大和証券グループ」、所在地:東京都千代田区)は、子どもの支援に取り組む民間非営利団体(以下「NPO」)を対象に、ボランティア推進に特化した助成プログラムの公募を開始しました。

「NPO 組織基盤助成 ボランティア推進プログラム」WEB サイト

<https://nbora.grant.etic.or.jp/>



1995 年の阪神・淡路大震災では、多くの市民が被災地に駆け付け、災害の復旧・復興に取り組みました。その姿は、多くの人々にボランティアの重要性や社会参画のあり方を印象付け、様々なボランティア活動や NPO 法人の発足につながりました。「ボランティア元年」とも呼ばれたこの年から 30 年が経過した現在も、度重なる自然災害の復旧・復興の現場において、ボランティアは大きな役割を担っています。また災害時だけではなく、日常的な活動も含め、NPO による社会課題解決への取組みは、領域も担い手も多様化しながら、社会の基盤を支える重要な役割を担っているといえます。

ボランティアへの認知度が高まり、参加する人が増えている一方で、NPO とボランティア希望者の間でミスマッチが生じる可能性や、受け入れ体制が十分に整っていないこと等の課題も指摘されています。そのため、NPO には、ボランティアを効果的に受け入れるための仕組みや体制づくりが一層求められています。

限られたリソースで社会課題の解決に取り組む NPO にとって、ボランティアは欠かせない重要なパートナーです。ボランティアが円滑に参画できる体制や仕組み、文化を構築することは、活動の継続性を支えるだけでなく、社会課題に取り組む担い手を増やし、市民運動の広がりにもつながります。

本助成プログラムでは、特に子どもを取り巻く諸課題に取り組む NPO を対象に、ボランティアとのより良い協働のあり方を考え実践することを、資金面およびノウハウ面で支援します。子ども支援の現場では、年齢や発達段階に応じたアプローチや子どもが安心して活動できる環境づくりが求められるなど、特有の責任や課題があります。そのため、本助成プログラムを活用し、ボランティア活動を効果的に進めるための適切な訓練やサポート体制の整備にお役立ていただければ幸いです。

ETIC.と大和証券グループは、多くの市民にとって良い参画の機会が作られ、子どもたちにとって価値ある取組みが持続的に発展し、子どもたちの健やかな成長を支える地域社会を実現することに貢献したいと考えています。

【助成プログラムの概要】

<助成内容>

ボランティアとのより良い協働のあり方を考え、実践することを資金面およびノウハウ面で支援します。助成金額は 1 団体 100 万円(採択数最大 10 団体(予定))です。ボランティア活動がより継続的に、そして効果的に行われるよう、ボランティア受入れの先進団体からの事例紹介、採択団体同士の交流・学び合いの機会などの集合研修を用意しています。

- 助成対象となる団体の要件:

- ・ 法人格を持つ日本国内で活動している民間非営利団体(特定非営利活動法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人等)
- ・ 原則として、活動実績 2 年以上、年間予算規模 500 万以上 5000 万円以下であること
- ・ 原則として、団体において継続的に活動しているボランティアが 5 名以上であること
- ・ 合同で実施する研修プログラム(公募要項に日程を記載)に全日程参加できること

- 助成対象となる活動の要件:

- ・ 困難な状況にいる子どもに対しての支援、もしくは子どもが自分自身の可能性と出会い成長していくことの支援に継続的に取り組んでいること(対象とする子どもの年齢は概ね 0 歳~18 歳未満を想定)
- ・ ボランティアが主体的に活動できる団体であること

- 助成金の使途:

ボランティアが意欲的に参画し、継続的に関わりたいと思える環境を整備するための取組み全般に対し、助成を実施します。

- 公募期間:2025 年 12 月 3 日(水)正午~2026 年 1 月 8 日(木)正午

※ 詳細の公募概要(助成の対象となる要件、申請方法、助成金の使途等)については、「NPO 組織基盤助成 ボランティア推進プログラム」WEB サイト(<https://nbora.grant.etic.or.jp/>)より「プレエントリー」いただき、公募要項をダウンロードしてご確認ください。

■NPO 法人 ETIC.(運営団体)

「Move Forward. ETIC.行動を起こす人に伴走し、つなぎ、ともに「新しい社会」をつくる。」

1993 年創業、2000 年に NPO 法人化、2017 年に認定 NPO 法人取得。起業家育成、企業や自治体などの異なるセクター間の共創コーディネート、コーディネーター育成に取り組んでいます。手がけてきた実践型インターンシップや起業支援プログラムへの参加を通して、約 12,500 名がプログラムに参加し、1,900 名以上が起業しました。<https://www.etic.or.jp/>

■大和証券グループ(パートナー)

大和証券グループは、ウェルスマネジメント部門、アセットマネジメント部門、グローバル・マーケット＆インベストメント・バンキング部門を中心とし、日本全国 182 の店舗網による強力な国内基盤と、世界 23 カ国・地域の拠点を中心としたグローバルネットワークを有する総合証券グループです。2017 年より持続可能な社会の実現に向けて貢献する活動として、貧困状況下にある子どもの環境改善や貧困の連鎖を防止することを目的に、子ども支援団体を対象とした助成事業に取り組んでいます。<https://www.daiwa-grp.jp/>

以 上